

聖霊降臨節第二十四主日礼拝

《主日朝礼拝式次第》

【入祭の部】

前 奏（黙祷）
「天にいます父よ」
（讃美歌 21 の 63 番）
G.Ph.テレマン作曲

あいさつ
讃 美 讃美歌 21/137 番
開会の祈り
交 読 詩 篇 詩編 121 篇

【第一部 み言葉の礼拝】

聖 書
✦エレミヤ書 4 章 1～4 節
✦ヨハネによる福音書 8 章 31～38 節
（旧約 P.1180、新約 P.182）

応 答 唱 讃美歌 21/46 番
教 話 井上隆晶牧師
『真理はあなたを自由にする』
使 徒 信 条

【第二部 聖餐礼拝】

奉 献 讃美歌 21/72 番
教会の祈り（連祷）
平和の挨拶
讃 栄 讃美歌 21/83 番
主のいのり
陪 餐

【応答と派遣と祝福】

讃 美 讃美歌 21/443 番
感謝の献物
栄光の讃美 讃美歌 21/24 番
祝福の祈り 井上隆晶牧師
後 奏（黙祷）
「聖なる主の家で」
（讃美歌 21 の 137 番） P.モレナール作曲

【本日の礼拝奉仕者】

司式補佐 澤田昌人
奏 楽 飯田雅子
献金当番 未定
受付当番 屋宮英男

【本日の予定】

◇教会学校（朝 9 時 30 分）
・お話し：井上万里子
◇合同祈祷会（礼拝後）
◇昼食（礼拝後）
◇伝道委員会（昼食後）

【今週の教会での集会のご案内】

◇朝の祈り
・11 月 18 日（火） 午前 8 時 30 分
・11 月 20 日（木） 午前 9 時
◇英会話グループ
・11 月 20 日（木） 午後 7 時 30 分

【次週主日 11 月 23 日のご案内】

◇教会学校礼拝（午前 9 時 30 分）
・お話し：澤田真弓
◇主日朝礼拝（午前 10 時 30 分）
・聖 書
✦エレミヤ書 5 章 1～6 節
✦ローマ 5 章 18～21 節
✦ヨハネ福音書 1 章 14～18 節
・教 話 井上隆晶牧師
『一人の正しい人が世を救う』
・讃美歌 21 51、46、76
・交読詩篇 詩編 122 篇
・司式補佐 井上万里子
・奏 楽 鹿野幸枝
・献金当番 山千代憲一
・受付当番 山千代誠子
◇讃美歌練習（礼拝後）
◇合同祈祷会（礼拝後）
◇鍋会（礼拝後）

聖 句

わたしの言葉にとどまるならば、
あなたたちは真理を知り、
真理はあなたたちを自由にする。」

（ヨハネ 8 章 31 節）

【諸報告・個人消息】

- ①《今週の井上牧師の予定》：17 日（月） 午後 1 時 30 分「大宮保育園昼職員礼拝」、18 日（火） 午前 10 時「心の病の勉強会」、21 日（金） 午前 9 時 30 分「大宮保育園収穫感謝礼拝」
- ②《11 月の教会行事予定》
- 11 月 18 日（火） 午前 10 時「心の病の勉強会」
参加費 500 円
- 11 月 23 日（日） 午前 10 時「収穫感謝礼拝」、
礼拝後「鍋会」会費は 500 円です。（子供は無料）
- 11 月 24 日（月） 午後 1 時 30 分「シャロン千里礼拝」
- ③先週の礼拝に初めてアメリカのグレースポイント教会からシャナーさんとジェイミーさんが、また久しぶりにウィルさんのご両親のゲイリーさんとナンシーさんが参拝されました。高銘池さんも初めて参拝されました。感謝です。
- ④皆様の週報 BOX に引退教師の年金を補助するための「謝恩日献金袋」を入れさせて頂きました。11 月末まで献金を募ります。ご協力下さい。
- ⑤【祈祷課題】新しい教会堂を立てる為。ウクライナとガザに平和が実現する為。刑務所にいる友と家族の為。子供たちの成長の為。新しい信徒、求道者が与えられる為。
- ⑥【先週の集会統計】

日	集 会	男	女	大人	計	礼拝献金
9	CS 礼拝	—	—	4	4	¥2,050
	集 会	男	女	子ども	計	礼拝献金
9	朝の礼拝	7	19	8	34	¥23,800
11	朝の祈り	2	2	—	4	
14	朝の祈り	3	3	1	7	

- ⑦【11/9 の献金報告】【月定】澤田昌人、澤田真弓、畑季史子、畑真理奈、木許宣明（計 28,500 円）【感謝】木許宣明、松岡昭、中村恵子（計 15,300 円）【建築】小淵公子、澤田昌人、澤田真弓、畑季史子、畑真理奈（計 5,000 円）【互助】澤田昌人、澤田真弓（計 1,000 円）【謝恩日】井上隆晶

【先週の説教要旨の続き】

聖書を開かない人は、一年中窓を開けない人のように、
心は埃と汚れて淀み、そこは迷いと病気の巣窟となるでしょう。

先日、保育園で 5 歳児にこんなお話をしてきました。神様がお創りになった世界は、最初とても美しく、病気も死も戦争もなく、みんな仲良く生きていました。悪魔はそれを面白く思いませんでした。悪魔はいつも嘘つきです。そこで悪魔は「悪魔の鏡」を作りました。それに写るものは何でも嘘に写るのです。悪魔はそれを人に見せて回りました。すると、神様はいじわるに見え、周りの人も嘘つきに見えました。それを見て、悪魔はお腹を抱えて大笑いしていると、手をすべらせて鏡を落としてしまいました。鏡は粉々になり、風が吹いて多くの人の目の中に、悪魔の鏡の破片が入りました。こうして多くの人は人を疑い、恐れ、信頼することをやめ、戦争がはじまりました。それをご覧になった神様は悩んで、ご自分の息子をこの世に送りました。「息子は私とそっくりだ。息子を見れば、神は良い方であり、人間も素晴らしいことがわかるだろう。」そうやってイエス様は神様を写す鏡としてこの世に来たのです。イエス様を見た人たちは、神様は、本当は優しく、人を愛していることを知りました。しかしそれを妬んだ悪魔は、身分の高い人たちに嘘を教え、イエス様を十字架につけて殺してしまったのです。こうして「神様の鏡」は粉々になったのですが、風が吹いて多くの人の目の中に、神様の鏡の破片が入りました。すると人々の目が開き、もっと多くの人が神様の愛が見えるようになったのです。

キリストがおられるところは光となりますが、おられないところは暗闇となります。キリストが私たちの心にいつも居るなら私たちは光となるでしょう。いつもキリストの言葉を心に入れ、聖餐を食べて照らしてもらいましょう。

飯田雅子、井上万里子、寺田律子（計 4,000 円）